

目標達成計画

作成日: 平成 24年 7月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	代表者による職員評価に関しては毎月の功労賞という形で評価されている。今後は、メンタルヘルスも含め、より細やかな環境整備が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス ・働きやすい環境整備 ・個人面談 	定期的な個人面談を実施するとともに、メンタルヘルスに関しては、事業所単位だけでなく、法人でも対応できるように対応窓口を整備する。	6ヶ月
2	35	災害対策として、年に3回の消防訓練を実施し、地域住民の参加もできている。今後、地域住民に対して、より具体的な協力内容を検討し、提示していきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民への協力体制の整備 ・職員の防災意識の向上 	事業所内の防災意識の向上に関しては、毎月1回行われている防災訓練を継続する。地域住民へは、地域の評議会の会議に出席し、協力体制について具体的な内容を説明する。	3ヶ月
3	26	重度化に伴い、思いを上手く表現できない方や、急な状態の変化に柔軟な対応ができるように、今まで以上に細かく観察し、ケアプランに繋げる。	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者や家族の思いが今まで以上に反映されたケアプランの作成 ・急変や周辺症状への適切な対応 	入居者個々に担当のスタッフを決め、日常のケアの方法についてアセスメントしケアプランへ反映させる。また、周辺症状の緩和に向けて、スタッフ間の情報の共有を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。